

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

パーパス

世界が進むチカラになる。広範なネットワークと多様なソリューションの「つなぐ」機能を最大限発揮し、経済的価値と社会的価値を追求する。

ROE
12%親会社株主純利益
2兆円以上ROE(東証定義)
10%以上

2 中長期の経営戦略

1. リテール顧客基盤の強化

カスタマーエクスペリエンス進化を通じてお客さま満足度を改善。Life Time Value最大化をめざす。

3. GCIB・市場一体ビジネス進化

プライマリー機能とセールス&トレーディングの相互連携強化。資本効率の高いビジネスモデル推進。

2. 法人×WMビジネス強化

法人起点・個人起点双方のアプローチで多様なソリューション提供。承継ビジネスを強化。

4. アジアプラットフォーム強靱化

Partner Bank連携強化。アジア×デジタル取り組み拡大で第2マザーマーケット構築。

3 対処すべき課題

① 経営環境の急速な変化への対応

- ・ 少子高齢化・人口減少による構造的課題に対応
- ・ AI、デジタル技術発展への対応と浸透
- ・ 地政学リスクやグローバル化の揺り戻しへの対応

② 成長力の確保と収益性向上

- ・ Life Time Value最大化による国内リテール強化
- ・ 資産運用立国実現への貢献
- ・ GX起点でのバリューチェーン支援による新規ビジネス開発

③ 経営基盤強化と人材確保

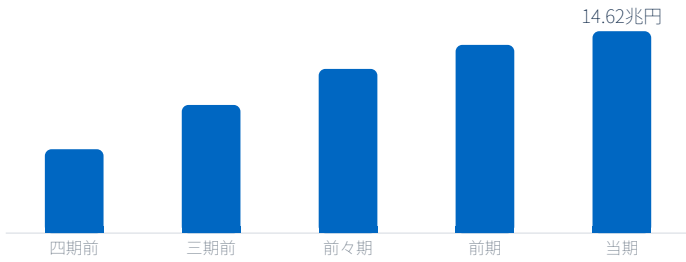
- ・ スピード改革によるカルチャー改革加速
- ・ 人的資本拡充と社員プロ度向上
- ・ システム開発リソース増強とAI・データ基盤強化

面接で使えるポイント

- ・ 三菱UFJは『世界が進むチカラになる』というパーパスを軸に、広範なネットワークと多様なソリューションの『つなぐ』機能を発…
- ・ 2024年度にROE9～10%目標達成後、新たに中長期ROE12%程度を目標設定。
- ・ 少子高齢化や地政学リスク、AI等のメガトレンド加速という経営環境の大きな変化を機会と捉え…

証券コード 8306

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高 14.62兆円	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 37点 /100点
------------------	-----------------	--------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 64.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,170万円
銀行業内 5位/78社

平均年齢
40.3歳
銀行業内 51位/78社

平均勤続
13.5年
銀行業内 72位/78社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: 三菱UFJフィナンシャル・グループ[8306]：大量保有報告

